

II 単元指導計画(3 観点)

科目名 社会福祉基礎

単元名 (1) 社会福祉の理念と意義

- 指導項目
- ア 生活と福祉
 - イ 社会福祉の理念
 - ウ 人間の尊厳と自立

1 単元の目標

- (1) 生活や自立の概念、日常生活と福祉、社会福祉理念の変遷などについて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) 社会福祉の理念や意義、尊厳の保持や自立支援などに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する。
- (3) 社会福祉の理念や意義、尊厳の保持や自立支援などについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活や自立の概念、日常生活と福祉、社会福祉理念の変遷などについて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	社会福祉の理念や意義、尊厳の保持や自立支援などに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。	社会福祉の理念や意義、尊厳の保持や自立支援などについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の単元計画

ア 生活と福祉

時間	【ねらい】・学習活動	評価		備考（・は評価規準，評価方法はゴシック）
		重点	記録	
ア (1) 少子高齢化と人口減少に向かう日本 【ねらい】 日本の人口推移とそれに伴う社会福祉の課題について理解しよう				
1 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク1 「日本の人口変動とその背景」に関して、内閣府の高齢社会白書資料（「出生数及び合計特殊出生率の推移」「高齢化の推移と将来推計」）から理解した内容を記入する。 	知 ①	○	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の進行及びその背景について理解し、適切に記述している。 (ワークシート 定期考査)
	<ul style="list-style-type: none"> ・課題1 「少子高齢化」と「人口減少」 	思		<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化と人口減少に関連した課題とその

	<p>に関連した日本の課題について考察した内容を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ1 日本の課題をもとに「持続可能な社会の構築」を目指した必要なサービスとその理由について、グループで話し合った内容をまとめ、発表する。 	①		<p>理由を考察し、分かりやすく表現している。 (ワークシート 定期考査)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ1 日本の課題をもとに「持続可能な社会の構築」を目指した必要なサービスとその理由について、グループで話し合った内容をまとめ、発表する。 	態 ①	○	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の構築を目指した必要なサービスとその理由について、協働的に学び合おうとしている。 (ワークシート)
<p>ア(2) 産業と地域社会の変化 【ねらい】 産業構造の変化や地域社会の変化について理解しよう</p>				
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク2 厚生労働省の資料(「産業別就業者構成割合の推移」)及び教科書の記述から、「日本の産業構造の変化」と「地域社会の変化と課題」について、理解した内容を記入する。 	知 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・産業構造の変化に伴い、現代の地域社会に与える影響と課題について理解し、適切に記述している。 (ワークシート 定期考査)
	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ2 産業構造の変化や地域社会の変化を踏まえ、「福祉分野におけるICTの活用事例やこれからの可能性」について、グループで話し合った内容をまとめ、発表する。 	態 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉分野におけるICTの活用に着目し、社会福祉の発展および課題の解決方法について、協働的に学び合おうとしている。 (ワークシート)
<p>ア(3) 家族と働き方の変化 【ねらい】 家族の多様化と働き方について理解しよう</p>				
4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク3 厚生労働省の資料(「世帯構造別にみた世帯数の構成割合の年次推移」等)及び教科書の記述から「日本の世帯構造の変化と家族の多様化」について、理解した内容を記入する。 	知 ③	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の世帯構造の変化と家族の多様化について理解し、適切に記述している。 (定期考査 ワークシート)
	<ul style="list-style-type: none"> ・課題2 「世帯構造の変化と家族の多様化に関連した課題」について、考察した内容を記入する。 	思 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯構造の変化と家族の多様化に関連した課題と、それに伴う必要な支援について考察し、分かりやすく表現している。 (ワークシート 定期考査)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク4 かつての日本と比較した「女性の社会進出」について、内閣府の資料(「女性の年齢階級別労働力率の推移」等)及び教科書の記述から理解した内容を記入する。 	知 ④	○	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の社会進出とその背景について理解し、適切に記述している。 (ワークシート 定期考査)

	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ3女性の社会進出の進展に伴う育児や子育て支援に関する課題とその対策について、グループで話し合った内容をまとめ、発表する。 	態 ③	○	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の社会進出に伴う現在の支援や課題及び今後の対策について、協働的に学び合おうとしている。 <p>(ワークシート)</p>
<p>ア(4) 疾病構造の変化 【ねらい】 疾病構造の変化が医療に及ぼす影響と健康増進の取り組みについて理解しよう</p> <p>ア(5) 人の一生と社会福祉 【ねらい】 人の一生に社会福祉がさまざまな形でかかわっていることを理解しよう</p>				
6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク5「日本の疾病構造の変化」について、厚生労働省の人口動態統計による資料(「主要死因別に見た死亡率の推移」「乳児死亡率」)及び教科書の記述から理解した内容を記入する。 	知 ⑤	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の疾病構造の変化に伴う平均寿命と乳児死亡率について理解し、適切に記述している。 <p>(ワークシート 定期考査)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ4「健康寿命を伸ばしたり、「健康格差を縮小したりするための方策」について、グループで話し合った内容をまとめ、発表する。 	態 ④	○	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命や健康格差に関する方策について、協働的に学び合おうとしている。 <p>(ワークシート)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・課題3「自分や祖父母のライフコースとそれに関連した福祉や医療に関するサービス」について、考察した内容を記入する。 	思 ③	○	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や家族のライフコースと関連する福祉や医療に関するサービスについて考察し、分かりやすく表現している。 <p>(ワークシート)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク6「産業構造の変化に伴う多様化するライフコース」について、教科書の記述から理解した内容を記入する。 	知 ⑥	○	<ul style="list-style-type: none"> ・産業構造の変化に伴い多様化しているライフコースについて理解し、適切に記述している。 <p>(ワークシート 定期考査)</p>

イ 社会福祉の理念

時間	【ねらい】・学習活動	評価		備考（・は評価規準，評価方法はゴシック）
		重点	記録	
イ（１） 現代の福祉理念 【ねらい】福祉の基礎となる理念について理解しよう				
1 2	<ul style="list-style-type: none"> ・課題1 身近にあるバリアフリー情報のマークの意味を調べ、内容を記入する。 	知 ①	○	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー情報のマークの意味を適切に記述している。 (ワークシート 定期考査)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク1 バリアフリー情報のマークの意味をまとめて発表する。 	思 ①	○	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー情報のマークについて、情報の意味を分かりやすく表現している。 (ワークシート 発表態度)
	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ1 福祉の基盤となる法律や条約について教科書の記述から理解した内容を記入する。 	態 ①	○	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の理念は、さまざまな条約、宣言、憲法によって成り立っていることを学び合おうとしている。 (ワークシート)
イ（２） 日本国憲法と社会福祉 【ねらい】日本国憲法の人権規定と社会福祉とのかかわりについて理解しよう				
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク2 日本国憲法13条、25条を読み、福祉と関わりがあると思う箇所を抜き出し、その理由も記入する。 	思 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法13条や25条と福祉との関係を適切に記述している。 (ワークシート 定期考査)
	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ2 日本国憲法13条や25条の意義について理解し、この法律が福祉国家・社会福祉の形成にどのような影響を与えているかについてグループで話し合い、その内容をまとめ、発表する。 	態 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉は日本国憲法とどのような関係性があるのかを粘り強く捉えようとしている (ワークシート)
イ（３） 地域生活と社会福祉 【ねらい】地域生活と社会福祉のかかわりについて理解しよう				
4 5	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク3 自分が住む地域に目を向け、地域生活や社会福祉の現状・課題があるかを考察し、記入する。 	思 ③	○	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になっても地域で住み続けるための手立てを考察し、わかりやすく表現している。 (ワークシート)
	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ3 支えあいの仕組みである自 	態	○	<ul style="list-style-type: none"> ・自助、共助、公助を理解し、適切に活用しな

助、共助、公助を適切に活用し、地域での生活を継続できる方法をグループで考え、発表する。	③		がら、地域での生活を継続できる方法を粘り強く見つけようとしている。 (ワークシート 定期考査)
---	---	--	--

ウ 人間の尊厳と自立

時間	【ねらい】・学習活動	評価		備考（・は評価規準，評価方法はゴシック）
		重点	記録	
ウ（１） 人間としての尊厳 【ねらい】 基本的価値としての人間の尊厳について理解しよう。 ウ（２） 自立生活支援 【ねらい】 自立生活支援の考え方と今後の展望について理解しよう。				
1	<ul style="list-style-type: none"> ・課題1 自分らしい生活とはどのようなものか考察した内容を記入する。 	知	○	<ul style="list-style-type: none"> ・自分をみつめ、自分らしい生活について見つめ表現している。 (ワークシート)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク1 教科書に記載されている「障がい者が生き生きと仕事している会社」を読み、尊厳の大切さを記入する。 ・まとめ1 自立のイメージとその支援を記入し発表する。 	思 ①	○	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に記載されている「障がい者が生き生きと仕事している会社」を読み、自分らしい生活をしていくために必要なことを理解し、わかりやすく表現している。 (ワークシート 定期考査)
		態	○	<ul style="list-style-type: none"> ・自立のイメージをわかりやすく表現し、そのための支援を見つかけようとしている。 (ワークシート)
ウ（３） 新たな福祉社会の構築に向けて 【ねらい】 新たな福祉社会と求められる担い手や活動について理解しよう。				
3	<ul style="list-style-type: none"> ・課題2 新たな福祉社会の創造に向け、自分たちにできることを考え、それを自分の言葉で表現できる。 ・まとめ2 自分たちにできることをグループで話し合い発表する。 	知 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな福祉社会の創造に向け、自身ができるようなことを、わかりやすく表現している。 (ワークシート)
		思 ②	○	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にできるボランティア活動に着目し、計画まで立てようとしている。 (ワークシート 定期考査)